

小河内奥多摩と山梨の塩山勝沼を

加藤氏の厚意で

五月二十四日は私の誕生日である。今年この日は満九十歳となった。東京三鷹市の芸術文化協会会長の加藤錦陽師と親友となつて二十数年となるが、加藤氏の厚意で茲数年毎春秋の季節に近郊の名所旧蹟の探勝に一日清遊の御案内を受け感激している。

今年満九十歳を記念して東京奥多摩の名所小河内ダムと大菩薩峠、山梨県の柳沢峠から富士の霊峰を眺め、塩山市の名刹恵林寺と勝沼の名刹大善寺お詣りの旅で、五月二十八日の不動尊の縁日に決行した。前日の二十七日午前中までの雨降りも止んで快晴の好天気午前七時四十分加藤氏の来訪を受け、私は千葉夫妻同伴車中の人となり八時出発。青梅街道を一直線にヒタ走り青梅から小河内ダムへ、青々しい新緑に囲まれた広い大きなダムは満水を溢れて美しく、東京人今夏の用水に安堵感を与えられた。奥多摩の舗装道を登り詰め少し下った処に車の休憩所

があり食堂もある。此所で小休し大菩薩峠への道を探したが道幅が狭くて自動車の通行は不可能という。大菩薩峠を断念して山梨県塩山への道を取り丹波溪谷、黒川溪谷の景勝を胸に画きながら三鷹高原行きの中途で山中の清い空気が風光にひたりながら持参の酒肴で昼食を楽しみ約一時間休む。元の富士の霊峯が目の前へ姿を現す。実に美しい。前方に或は左に山姿を眺めつつ下ると塩山市である。甲斐の偉大な武將武田信玄公の墓のある名刹恵林寺を尋ね、漸く第一山門前まで着いたが、山門から本堂までには中門が二つもあり階段もあって半身不随の老人には歩行困難とのことで茲所もお詣りを諦めた。車をブドウの産地勝沼に走らせ、国宝の古刹大善寺を訪ねた。此処は加藤氏の知る若い快僧の居る寺で、同僧の説明によると、真言宗の寺で行基上人の開基で千二百八十年前の創業である。薬師如来を本尊の薬師堂は国宝で、本尊前の十二神将は鎌倉時代の運慶の名作と云ふ。同寺は聖武天皇の勅願所で寺領百数十万坪の大寺であったが、数度の火災で縮小されて現在七万坪であるが、本尊は木像として関東一の古仏

であると。寺宝も多いが特に秘仏御本尊を老人の私のために開扉され拜礼を許されたのは嬉し涙がこぼれた。家内安全の祈禱を依頼し、一時間ばかりで辭し中央高速道路を走破して夕六時に自宅に帰ったが、今回程有意義な旅行はなかったので加藤氏へ感謝する。

晴風会夏期演奏

故芸家浅野晴風師の一門晴風会では、夏期演奏会を六月二十九日午後一時より国電高円寺駅北口の杉並区立高円寺会館で催し、佐藤竹内、太田尾、岩崎、坂入、中山、野口、諸瀧、福島、青木晴城、大関英子、鈴木流泉、緒方晴舟、高田栄水、杉山雅俊、山下晴楓の各会員並に高名大家が出演しての競演で愛好家を嬉ばせ賑った。

横浜支部演奏会

錦心流一水会横浜支部では、温厚で芸熱心な采崎純水新支部長が就任以来初の錦心流琵琶演奏会を六月二十九日午前十一時開演、市婦人会館で催し、藤泉、油村、満田、林、板倉、中谷、塚原、渡辺、横溝、田中井、柴野、荒井、吉浜、座間各会員の単独奏、中谷、采崎、石山三者合奏「舟弁慶」、更に添田、青木、寺山、榎本、平野、鈴木

木、山田、梅沢各支部長、中谷本部会長の出演妙技で人気を呼んだ。

ものがたり琵琶

芸家故浅野晴風師の遺弟で、物語り琵琶で知られた雅俊杉山旗水氏は、故師生存中から異色行動もあつたが、浅野師没後は一層活発となった。七月十二日午後三時から虎の門発明会館ホールで雅俊後援会主催で演奏会を開いた。出演者は杉山旗水、藤原、鈴木流泉、座間姩水、友吉鶴心、仲川旭朋、若宮旭登、原島旭粧、押田旭翁、山下晴楓、木原綾子、若水松松、都錦徳、中谷巖水、劇団モハの諸氏である。有料会費で入場料二千元

金尾氏著「裸の詩集

錦心流大館派琵琶洲風会本部会員金尾洲丈氏は、多年に亘り習得された詩歌の傑作のみを集め「裸の詩集」とし、和紙の六八版の美本として発刊されたので寄贈された。

筑前琵琶製作

三田村 琵琶糸
東京都渋谷区神山町八番地三号
NHK放送センター下口前
三田村楽器店
電話 渋谷 六八二二番

最古の傳統と最高の技術
薩摩琵琶 専門製作
附属品一式
創業明治十一年
石田琵琶店
東京都港区虎ノ門三ノハ
電話 三三六六五四八番
電話 虎ノ門 二四八番

琵琶塗るし
三宅鶴山
922 石川 山 中 町 上 原 口 甲 9 5
-01 電話 07617 (8) 2239 番



集特号
八月

昭和五十五年八月一日発行

三越劇場で

紅会創立20年の記念大会を聴く

東京は各流派琵琶音楽の宗家や名匠大家が多く居住されて容易に頭角を顕わされぬ大都市である。この地で女流のみの数名の小団体で、一躍名物会と讃えられるに至った筑前琵琶紅会は、会員の団結強固と友情の濃厚さ、各自技術の優秀さを雄弁に示し人気旺盛である。創立以来二十年、会員中に多少の変わりあつても秀技度に変化はなく若手巧者の加入で華やかさを増している。その二十周年記念公演が六月一日正午開演で三越本店の劇場で催され、初夏の好天に恵まれ開場二時間位で満員の好人氣で、出演諸氏は巧者に次ぐ巧者で愛好者を嬉ばせ拍手止まぬ有様。以下順を追つて概評を試みよう。

序曲の会歌「くれない」は、会

の主軸押田旭翁名人以下十名登場の大舞台で、歌六人絃四人の一行で、紅会以外では見られぬ壮観さ、洗練された技は見事であった。次の湖水渡、五条橋、安宅の関の三曲は昼食のため退席したので失礼し、藤内旭須美(那須与市)から聞く。静かな演奏振りだが熱心で頼る巧者、上品な声色で成功だ。石井旭良(坂崎出羽守)熱演で良く奏したが、大声の時に気品を落す声の出るのは惜しい。三上旭風(本能寺)歌絃共に達者で若手中では屈指の妙手か、拍手も多い。詩吟(近江八景)坂本松良。品よく吟じ無難。錦琵琶木原綾子(耳なし法一)は、通常「芳市」と曲名があるが、この人の曲は故錦種作曲よりも一段と技工を加えた巧妙な演奏ぶりと思わず魅了された。さすがは大家の感心した。若宮旭登(大物の浦)、此の人の歌はいっ聞いても安心して聞ける処に巧味充分。三上、藤内、石井

三人の琵琶、富中の琴で押田師作

曲新合奏曲(天の語歌)は新しい試みで面白く聴いて楽しかった。小笠原旭星(小栗綱)絃押田旭翁。往年豊田旭穂名人在世中は、小笠原さんの歌を日本一の巧者と定評された。それだけ魂のこもった立派なもので、今日の歌ぶりと音量場内を圧して響き流石と感服させられた。押田さんの撥瀧ぎの立派に敬意を表す。宮武旭豊(九月一日噴焦土)大正十二年九月一日の大地震の災害を思い越させての警告とも思わせる此の新作上場は、地震来襲説の頻りな時だけに真によき戒めで感謝すべきだ。宮武さんの技にも隙はなく感動す。須田誠舟(川中島)、薩派の天才児と賞讃された奇才人だけあって欠点のない完璧の妙技と感じた。此所で数時間拝聴したので病後の疲れを覚え、止むなく失礼して退場した。(誉士)

舞 見 御 中 暑

笹川鎮江 (旭鳳)
〒112 東京都文京区千石二丁目三ノ一三
電話 〇三〇四〇七三二番

鶴田錦史
〒106 東京都港区麻布理穴四五
(狸穴マンション四〇三号)
電話 〇三(88)八二一〇六番

日米加吟詠連盟
日本国風流詩吟
宗家 雨宮国風

〒231 横浜市中央区弥生町三ノ三〇
電話 〇四五 〇三三三八・三三九九番

舞見御中

筑前琵琶

宗家 橘 旭 翁

〒102 東京都千代田区三番町三ノ二
電話〇三(29)一三八七番

筑前琵琶旭会

河野 旭 保

〒802 北九州市小倉北区馬場ノ一四ノ五
電話〇五(52)八三四〇番

筑前琵琶

日本旭会長

斎藤 旭 章

〒102 東京都千代田区三番町三ノ二
電話〇三(29)三八二六番

筑前琵琶

柴田 旭 堂

宝塚音楽専科

上原 まり

〒651 神戸市灘合区上筒井通五ノ四ノ二
電話〇六(21)一一六一番

横浜旭会 会長

雅 会

大師範 小原 旭 成

〒241 横浜市旭区本宿町一〇六
電話〇四五(2)一八九三番

筑前琵琶横浜旭会・雅会

幹事長 板倉 旭 富

〒231 横浜市中区本牧大里町一一四
電話〇四五(2)〇四七二(2)六四八六

秋の公演 九月二十八日(日)
神奈川県立県民ホール

榎本 旭 風

〒537 大阪市東成区神路町三ノ八ノ六
電話〇六(2)二二九一(四)番
〇六(2)二七七八番

高千穂 旭 楓

〒544 大阪市生野区小路二ノ二六ノ二五
電話〇六(2)〇三二五番

筑前琵琶日本旭会師範

旭山会 会長 木庭 旭 山

〒557 大阪市西成区千本北一ノ三ノ三
電話〇六(2)七九二二番

筑前琵琶日本旭会

中村 旭 園

〒810 福岡市中央区今川二ノ七ノ六二
電話〇五(2)〇〇一七・〇〇二七八番

舞見御中

筑前琵琶

日本 橘 会

家元 橘 旭 宗

〒152 東京都目黒区目黒一ノ三ノ三二
電話〇三(29)三三三〇番
〒444 岡崎市城北町一七ノ一
電話〇五(21)四四五七番

大和流琵琶吟宗家

山崎 光 掾

筑前琵琶橘会宗範

山崎 旭 萃

〒569 大阪府高槻市宮田町一ノ六ノ五
電話〇七(93)三一五九番

筑前琵琶日本旭会

範 司 押田 旭 窈

〒160 東京都新宿区三栄町一六
電話〇三(29)四五九一・〇六五四二番

筑前琵琶橘会

大坪 旭 邦

ロシアンゼルス
電話(2)四六四五番

筑前琵琶嶺派

嶺 旭 蝶

青山 旭 子

〒810 福岡市中央区春吉二ノ八ノ二
電話〇九(2)〇三二〇番

詩吟朗詠錦城会総本部

宗 家 山元 錦 城

〒166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
電話〇三(315)六二二二番

筑前琵琶橘会師範

久保 旭 栄

〒885 都城市鷹尾三ノ三八ノ二二

筑前琵琶

東京 橘 会

〒166 東京都杉並区成田西一ノ六ノ三
電話〇三(315)六二二二番

筑前琵琶橘会大師範
詩吟朗詠錦城流宗範

夏秋 旭 芳
夏秋 錦 穂

〒857 佐世保市谷郷町四ノ一
電話〇五(23)一一三四番

舞 見 御 中 暑

副会長 齋藤 旭元	副会長 野浪 旭隆	相談役 小池 旭真	同 山口 旭嶺	同 倉橋 旭聖	同 横井 旭恍	会計 西浦 旭祥	同 柴田 旭耀	同 佐久間 旭礼	相談役 福岡 旭昂	同 福岡 旭楓	同 河合 旭涼
--------------	--------------	--------------	------------	------------	------------	-------------	------------	-------------	--------------	------------	------------

加納 旭悠
田沢 旭信
丹羽 旭嶺

林 旭紅
神野 貞子
森 俊介

丹羽 一枝
丹羽 寿美子
服部 玲子

詩吟江楓流宗家 石河 豊穰
豊穰会々々長 石河 豊穰
筑前琵琶橋会師範 石河 旭豊穰

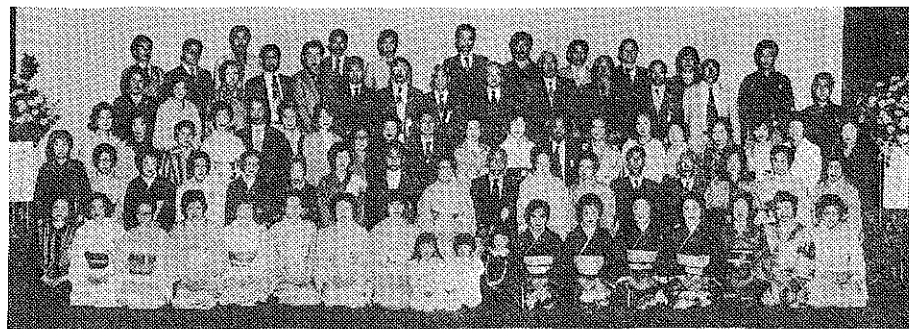
464 名古屋市千種区徳川山町一ノ十二ノ七
電話 〇五二 四七 八〇 九番

豊 穰 会

鋤柄 旭華
上村 旭園
西川 旭華

水野 旭佳
森下 旭晃
後藤 旭光

山田 ユキエ
片桐 涼枝
安藤 匂
竹内 文代
大野 美代子
水野 和子
加藤 なみ子
徳田 敏子
長瀬 寿美恵
丹羽 一枝
丹羽 寿美子
服部 玲子



山崎師大阪大会
成功の記念写真
筑前琵琶日本一の名人大阪の山崎旭幸橋会宗範は、旭幸会傘下の

一門会員とその門下の新英を含めた約百名を集め、去る三月十五日大阪御堂筋の津村別院大講堂にて演奏大会を開催し、好天に恵まれて昨秋の日本橋会全国大会を上廻る大入り満員で成功を収めた。当日旭幸会総師山崎師を筆頭に、板谷、久徳、西村、矢吹、佐伯、林田、田子の各大名の一統、来賓に二代家元橋旭宗、事務局長堀田旭甲、東京橋会副会長角田旭岑の三師も姿を見せ有意義であった。(写真)は当日の記念で、前列右より四人目盛装の人田子旭園、林田旭城、佐伯旭瑛、矢吹旭美津▲二列目右より五人目眼鏡かけた男の人西村旭一声、小川旭典、板谷旭邑、堀田旭甲局長、会主山崎旭幸、家元橋旭宗、一人おいて角田旭岑副会長、一人おいて久徳旭爾の諸師で、他は会員である。

芸の友紙創刊
30周年を祝う
米国ロサンゼルス
大坪 旭 邦

「芸の友」創刊三十周年、誠に御目出度うございます。三十年と言ふ永い永い歲月には、それこそ



(大坪旭邦師)

皆様方が言われる様に鈴木先生の並々ならぬ御苦心御苦勞の深かりし事をお察し申し上げます。それと申しますのも私共琵琶人にはなくてはならぬ大切な貴誌となつて居ります。私も先生が朝鮮で「芸」を發行されて居ましたころより、先生の優れた文筆には、父がとて心寄せさせて楽しみにしておりました事が未だに思い出されてなりません。

芸の友誌創刊
30周年を祝つて
東京 広瀬 圭穂

「芸の友」誌が創刊三十周年を迎えられまして誠に御目出度うございます。過ぎ去つた三十年は、余りにも早く、十年一日のよう

な感じてございます。思い起しますと昭和二十五年は私はまだ娘時代で、世相は混乱、物資は不足という本当に条件の悪いさなかに、鈴木先生は日本古来の伝統音楽である琵琶の復興発展を深く心にされて、月刊機関誌「芸の友」の発行を決行なされました。これに依つて全国琵琶人の動静がより解かり、また記載される各琵琶人の批評は極めて公平であつて真に琵琶界に於ける黎明の鐘にも等しいという感じを覚えました。読んで楽しいので全国の読者から非常に親しまれていたので、私も愛読者の一人として毎月の配送が本当に待ち遠しい思いでございました。

協会の名流演奏大会を聴く

日本琵琶楽協会主催の名流琵琶

大会を六月十四日午後東京茅場町の東京証券会館ホールで聴く。この日梅雨時に稀れな快晴日であつたが、この会場では予想外にファンの出足が薄く、関係者は意外の感を受けた。然し各出演者は何れも熱心な力演演奏で愛好者を引きつけ魅したのには心嬉しい限りだ。此の日初めて聞いた伊与田、網野静岡の中村三者の力奏、名古屋から初出場の箕浦さんの巧演ぶりが鮮か。伊集院牙城老体の撥捌きの牙えと山下さんの傑技が好感。押川旭葉さんの「羅生門」は実に名技であつた。吉川会長の「ごあいさつ」は面白く拝聴した。大場の「曲垣平九郎」新人ながら仲々の上達ぶりでファンを喜ばせた。遠藤鶴東理事の「亀山上皇」は気品高い芸風で魅力充分。藤巻旭鴻理事長の「粟津の露」はさすがに傑出した名人芸と感激した。(普)

錦心流琵琶三浦蓮水後援会
 会長 加藤弥三二
 事務所 西宮市松原町九ノ八
 〒662 電話(西宮)三二二二番
 蓮水会 三浦蓮水
 〒662 西宮市羽衣町七ノ三三四
 電話(西宮)七六(33)五八八七番
 会 員 一 同

空城流吟舞
 詩吟斗南会

村上空城

〒010 秋田市金照寺山公園七ツ森
 空城流吟舞詩吟会館
 電話(八八)三二(32)五七五番

吟詠菊水流宗家

菅根悠光

吟舞菊水流宗家

永田咏滉

〒125 東京都葛飾区青戸六ノ三七ノ二
 電話(三)三〇七五番

判断は冷静に
 行為は大胆に
 (自訓)

伊集院牙城

〒370-06 群馬県邑楽町新中野八四ノ三
 電話(三)七六(8)一一〇〇番

錦心流輝派
 輝水会本部

会主 輝 錦凌

〒113 東京都文京区本郷五丁目二ノ三
 電話(四)七五七四番

錦心流琵琶

秋聲会本部

〒141 東京都品川区西五反田四ノ八ノ三
 電話(三)八三三二番

錦鳳流琵琶
 朱鳳流吟詠

宗家 入谷錦鳳

〒414 伊東市川奈光ガ丘一三三三八
 電話(五)五七(45)一七四九番

全国朗吟文化協会関東副部長
 テイチクレコード専属
 群馬琵琶連盟会長
 日本錦古流本部会長

宗家 針谷錦古

〒370-12 高崎市岩鼻町局前二四七
 電話(三)五三(46)二〇〇六番

琵琶吟 赤心流

家元 赤心流鶴翁

〒420 静岡市西草深町二ノ二〇
 電話(五)五三(53)一四七一番

小原横浜旭会長 大師範に昇格す



(小原旭成師)

一昨秋十月横浜で催された日本旭会第四十八回全国大会で、人品骨柄から秀技まで賞讃され、全国より参加の名手より羨望の的となつた司会者横浜旭会長の小原旭成女史は、今年一月一日付で旭会最高位の資格大師範に昇格された。と本部より発表されたのは目出度い。今秋九月下旬横浜旭会開催の演奏大会は、小原会長さんの昇格祝賀の意を表した大がかりの会である。

鎌倉宮へ奉納祭

琵琶歌作詩家で高名な元鎌倉居住(現在群馬県居住)の曾我竜城氏こと伊集院牙城師は、大塔宮を奉祀する鎌倉宮の祭礼には、献奏責任者となり毎年奉納すること二十三回に及ぶが、今年も八月十三日の祭日に午前十時半より拜殿に

吉田旭明師会長の 東京旭会演奏会

8月17日12時に
 第一証券ホール



(吉田旭明師)

於て奉納演奏を行うと。献奏者は甲田、伊集院両氏による「錦の御旗」を序番に、黒沢、大坪、紫田、寺山、佐藤、水藤、鈴木、平野、山田幻水の諸氏である。

橋旭翁四世宗家の信任厚い温厚の紳士で、銘幹事長で名声を博した吉田旭明師が、東京旭会長に就任されて二度目の琵琶公演が盛夏八月十七日正午開演で日本橋三越

本店前の第一証券ホールで催される。今回の公演の出演者は珍らしく押田旭翁名人を筆頭に、藤巻旭鴻、原島旭粧、若宮旭登、吉田会長、仲川旭朋、大津旭紅、藤巻旭彰と豪華と大ものが揃い、それに新鋭の第一人者藤内旭須美さんも

空城流吟舞詩吟 15周年記念公演

9月23日11時
 秋田県民会館

秋田市邦芸界の名匠で、吟舞空城流二代宗家村上空城師が、宗家継承十五周年記念大公演は九月二十三日午前十一時開演、秋田県民会館大ホールに於て挙行される。この催しには宗家村上先生のご希望により同市には初御目見得の筑前琵琶日本橋会の宗範で、日本一の名人と定評高い大阪の山崎旭萃女師が、高弟押川旭葉さんと同



(村上空城師)

伴で参加し入神の技を揮う予定でその他市民にはお馴染みの横浜市の錦心流一水会本部長で芸豪の中谷義水師と高弟板倉頼水氏が今回も特別参加し、村上宗家の記念会に一段の花を添えるという。

名匠小原師会長の 横浜旭会演奏会

9月28日に行う

一昨年秋に横浜で催された筑前琵琶日本旭会第四十八回全国大会が、稀れな成果を収めて一躍大旭会と謳われている。会長小原旭成名人が去る一月に四世橋旭翁宗家から大師範の栄位免状を贈られ、演奏家として栄誉を得たので、往年の名幹事長板倉富師が率先して会長を祝福すべく旭会の琵琶公演を企画し、九月二十八日神奈川県民ホールで開催が決定された。当日の出演者は横浜旭会員のみであるが、上演は第一部と第二部に分け、第一部で小原会長新作曲の「梓弓蜘蛛の糸」の舞踊曲で歌舞伎調で青柳吉之助が演ずるのを始め十三曲を。第二部は「義経の生涯」を連曲で琵琶、舞踊、詩舞、謡曲、詩吟、コーラスで、常盤御前と伏見吹雪の場から衣川で生涯を終るまでの八景を上演する企画であると。出演者と曲目は次号で発表。

舞見御中

<p>343 越谷市大成町一ノ二三九二 電話(042)241-3392</p> <p>日本琵琶振興会</p> <p>鈴木流泉</p>	<p>237 横須賀市船越町一ノ五〇 電話(046)336-7676</p> <p>横須賀琵琶連盟</p> <p>会長 山田幻水</p>	<p>232 横浜市南区井土ヶ谷中町六二 電話(045)467-7777</p> <p>錦心流琵琶教授</p> <p>中谷襄水</p>	<p>260 千葉市登戸四ノ九ノ二 電話(043)41-1901</p> <p>薩摩琵琶雲雀会・正絃会</p> <p>遠藤鶴東</p>	<p>185 東京都分府市東元町三ノ三四 ノ三 電話(03)323-3555</p> <p>辻靖剛</p> <p>(社)芸団協薩摩琵琶連合会副会長 日本琵琶協会副会長 薩摩琵琶正絃会運営委員長 薩摩琵琶古曲研究会々々長</p>
<p>153 東京都目黒区上目黒三ノ四ノ五 電話(03)460-0606</p> <p>錦心流琵琶</p> <p>秋山溪水</p>	<p>113 東京都文京区湯島三ノ八ノ二 電話(03)837-1837</p> <p>奥田医院</p> <p>奥田興</p>	<p>176 東京都練馬区豊玉北四ノ二四 電話(03)711-0808</p> <p>高田栄水</p>	<p>603 京都市北区平野宮西町六四 電話(075)441-1344</p> <p>平井春嶺</p> <p>薩摩琵琶四明会会長 京都琵琶協会会長 日本琵琶協会関西支部副支部長</p>	<p>124 東京都葛飾区立石一ノ九ノ四 電話(03)573-3939</p> <p>古家絃風</p> <p>薩摩琵琶</p>
<p>247 鎌倉市大船一ノ二四ノ一四 電話(046)266-0606</p> <p>日本祥風流詩吟会本部</p> <p>斎藤祥風</p>	<p>154 東京都世田谷区世田谷三ノ二〇 ノ八 電話(03)533-9333</p> <p>佐藤清水</p> <p>(錦晃)</p> <p>錦心流一水会城西支部長 詩吟朗詠錦晃会々々長</p>	<p>181 三鷹市井の頭三ノ一九ノ六 電話(03)533-7965</p> <p>加藤錦陽</p> <p>三鷹市芸術文化協会々々長 三鷹市邦楽愛好会理事長 三鷹市日本舞踊同好会相談役</p>	<p>125 東京都葛飾区鎌倉四ノ三ノ九ノ四 電話(03)561-1947</p> <p>柏木篁道工房</p> <p>今様丸目藏人氏之町出現待望 薩摩琵琶製作領布</p>	<p>190 立川市柴崎町三ノ十二ノ八 電話(03)533-6493</p> <p>栗原雨竹</p> <p>薩摩琵琶正絃会</p>
<p>事務所 238 横須賀市富士見町一ノ五一 電話(046)221-3611</p> <p>横須賀</p> <p>四絃富士会</p>	<p>053 苫小牧市白金町三ノ十二ノ十三 電話(014)73-9833</p> <p>錦心流琵琶教授</p> <p>尚水会</p> <p>林尚水</p>	<p>171 東京都豊島区西池袋三ノ一ノ三 内 電話(03)380-9901</p> <p>一水会本部</p> <p>錦心流琵琶</p>	<p>367 埼玉県本庄市前原二ノ三ノ五 電話(049)490-0000</p> <p>根本岳邦</p> <p>正派薩摩琵琶</p>	<p>892 鹿児島市平之町二ノ一ノ九 電話(099)221-1837</p> <p>薩摩琵琶同好会</p> <p>会長 田上精市</p> <p>鹿児島</p>

阿部秋子 両師活躍

錦心流一水会の北陸道の金沢、富山、福井三支部長提携の演奏会が六月十五日午後〇時半から敦賀市の筑比公民館で福井支部岸本港水会主催で開催、富山支部代理田中愛水、金沢支部長田中寛水、福井支部長内田景水諸氏以下十数名出演の公演に特別出演として名古屋秋声会会長阿部秋子、東京秋声会本部長前田秋声両師が出演し、妙技を発揮して絶賛された。

協会の臨時総会

日本琵琶協会の恒例臨時総会は、七月六日午後二時より豊島区高松町の高三会館にて開催、議題は(1)上半期決算報告及び事業報告(2)相談役、参事、理事の推せんについて、(3)コンクール実施について、(4)その他である。

針谷錦古師静養

群馬県高崎市岩鼻町の錦心流琵琶の名人で、吟詠錦古流宗家として県下第一の芸家針谷錦古師は四月東京のテイテクレコード会社の全国大会へ出演されたが、帰宅後風邪気味で就寝以来静養中で、脳血栓の徴候ありと配慮さる。

舞見御中

<p>272-01 市川市押切一ノ二ノ九 電話(03)573-2846</p> <p>弘沢雨水</p>	<p>106 東京都港区麻布狸穴45 理穴マンション403号 電話(03)585-8206</p> <p>会 翔 鶴 派</p> <p>354 埼玉県富士見市上沢三ノ八 ノ七 電話(048)51-2709</p> <p>半半 鶴 朱</p> <p>371 前橋市文京町三ノ六ノ一 電話(027)904-3361</p> <p>立川 鶴 祥</p> <p>062 札幌市豊平区中の島一条 九丁目 電話(011)847-4400</p> <p>内山 鶴 崇</p> <p>334 川口市安行原二五三六ノ三 電話(048)338-1111</p> <p>石坂 鶴 朋</p> <p>111 東京都台東区雷門二ノ五ノ 九(雷門スカイマンション) 電話(03)573-0052</p> <p>友吉 鶴 心</p>	<p>251 藤沢市鶴沼校ガ岡二ノ一ノ一 電話(046)237-8676</p> <p>錦賜会 秋山錦賜</p> <p>錦心流琵琶・詩吟・教室 もりの語 琵琶・詩吟・教室 錦心流琵琶一水会藤沢支部顧問</p>
<p>190 立川市高松町二ノ二ノ一三 電話(03)533-2452</p> <p>村木桜柳</p> <p>錦琵琶</p>	<p>175 東京都板橋区成増五ノ二ノ四 電話(03)573-7622</p> <p>田中鶴旺</p> <p>144 東京都大田区下丸子二ノ一 七ノ二三 電話(03)501-1550</p> <p>馬場鶴洲</p> <p>922-01 石川県山中町上原口甲空 電話(076)782-3399</p> <p>三宅鶴山</p> <p>176 東京都練馬区高松一ノ三二 ノ三 電話(03)970-6597</p> <p>藤内鶴孔</p> <p>157 東京都世田谷区千歳台五ノ 八ノ二七 電話(03)421-1000</p> <p>今井鶴朝</p>	<p>国風流詩吟部 輝水会北米支部 支部長 福手錦稜 外会員 一同 羅府サマーセット通三八〇七</p>
<p>105 東京都港区虎の門三ノ八ノ四 電話(03)346-5484</p> <p>石田琵琶店</p> <p>四世石田不識</p>	<p>152 東京都目黒区原町二ノ一九ノ 二一 電話(03)473-3333</p> <p>井上雅翔</p> <p>吟詠 雅翔曲 琵琶</p> <p>164 東京都中野区中野二ノ二五ノ 六 電話(03)380-2349</p> <p>晴風会</p> <p>薩摩琵琶</p> <p>165 東京都中野区大和町一ノ四四ノ 一〇 電話(03)380-8555</p> <p>山下晴楓</p> <p>薩摩琵琶晴風会</p>	<p>375 群馬県藤岡市古桜町乙三四六 電話(027)330-0376</p> <p>宗範四方田錦隆</p> <p>日本錦古流藤城会々々長 全国吟吟文化協会常任理事 テイテクレコード専属</p>

舞見御中

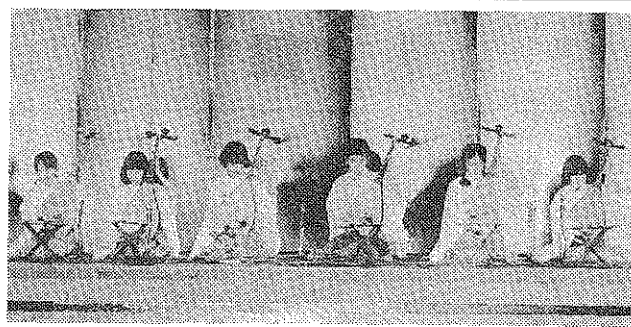
<p>160 東京都新宿区西新宿六ノ七ノ七 電話 〇四 五五六四番</p> <p>筑前琵琶旭粧会</p> <p>大師範 原島旭粧</p>	<p>130 東京都墨田区菊川三ノ八ノ七 電話 〇三 一四五六番</p> <p>筑前琵琶日本旭会常務理事 筑前琵琶連合会事務局長 東京旭会会長</p> <p>師範 吉田旭明</p>	<p>678 相生市相生二ノ一四ノ一七 電話 〇三 二五二一八番</p> <p>筑前琵琶日本旭会</p> <p>大師範 田中旭昇</p>	<p>522 彦根市中央六ノ一三 電話 〇三 〇三二六番</p> <p>筑前琵琶日本橋会大師範 彦根旭城会</p> <p>会長 林田旭城</p>	<p>250-04 神奈川県足柄下郡箱根町強羅 電話 〇三 〇二二二番</p> <p>筑前琵琶橋会</p> <p>押川旭葉</p>	<p>187 東京都小平市仲町一九〇 電話 〇三 四三三六番</p> <p>筑前琵琶・詩吟・書道</p> <p>広瀬圭穂</p>	<p>146 東京都大田区下丸子三ノ四ノ六 電話 〇三 三八一八番</p> <p>筑前琵琶日本旭会</p> <p>安倍旭静</p>	<p>177 東京都練馬区下石神井四ノ九 電話 〇三 〇六六六番</p> <p>筑前琵琶旭会師範</p> <p>大津旭紅</p>	<p>673 明石市松方丘四丁目二ノ二 電話 〇三 八六三三番</p> <p>筑前琵琶日本旭会</p> <p>富樫旭桂</p>	<p>553 大阪府福島区海老江四ノ一ノ二 電話 〇六 二九七三番</p> <p>筑前琵琶日本旭会 詩絃道煌風会</p> <p>横野旭鳳</p>	<p>274 船橋市高根台四ノ一五ノ四 電話 〇四 七九四〇番</p> <p>錦琵琶</p> <p>錦秀木原綾子 他門下一同</p>	<p>157 東京都世田谷区粕谷町三ノ三 電話 〇三 〇四八三番</p> <p>筑前琵琶橋流宗家師範 詩吟一誠流教授所</p> <p>松村旭奎</p>	<p>243 厚木市栄町一ノ五ノ二〇 電話 〇四 二二二四番</p> <p>筑前琵琶橋会師範 詩吟詠錦城流大師範</p> <p>三栖旭鋒 (錦鋒)</p>	<p>490-01 一宮市浅井町大日比野三ノ九 電話 〇五 二八八〇番</p> <p>筑前琵琶橋会師範 旭典会</p> <p>小川旭典</p>	<p>558 大阪市住吉区帝塚山東五ノ九ノ一 電話 〇六 〇八四八番</p> <p>筑前琵琶日本旭会 大阪旭会・東大阪旭会</p> <p>法孝山 尾山旭瑞常 師範</p> <p>英知産業 山口旭映 大阪市住吉区中加賀屋町</p>	<p>683 鳥取県米子市岩倉町六〇 電話 〇六 九〇五七番</p> <p>筑前琵琶橋会 大和流琵琶吟楽</p> <p>師範 田子旭園 詩吟号(光園)</p>
--	--	--	--	---	--	---	--	---	--	--	---	---	---	--	---

暑中御見舞

<p>111 東京都台東区元浅草三ノ三ノ七 電話 〇三 四三二四番</p> <p>薩摩琵琶正絃会 日本琵琶楽協会</p> <p>池野谷吟岫</p>	<p>164 東京都中野区本町三ノ二ノ二 電話 〇三 一八四七番</p> <p>仲川秀邦 旭明</p>	<p>920 金沢市天神町二ノ六ノ一二 電話 〇七 五三三八番</p> <p>錦心流琵琶詩吟教授 鯨水会 会長</p> <p>田中篁水</p>	<p>173 東京都板橋区板橋町二ノ一ノ一 電話 〇三 八五九四番</p> <p>一水会本部顧問</p> <p>荻野甲水</p>	<p>143 東京都大田区中央一ノ七ノ六 電話 〇三 八七一四番</p> <p>一水会本部顧問</p> <p>小池幸水</p>	<p>165 東京都中野区大和町三ノ七ノ六 電話 〇三 〇五七三番</p> <p>一水会城東支部、支部長</p> <p>松本諸水</p>	<p>120 東京都足立区青井二ノ四ノ一 電話 〇三 三八九二番</p> <p>錦心流琵琶桑水会</p> <p>會長 石井桑水</p>	<p>238 横須賀市公郷町二ノ一〇 電話 〇四 六一二六番</p> <p>一水会横浜支部長</p> <p>采崎統水</p>	<p>220 横浜市西区戸部本町一ノ一五ノ二 電話 〇三 三六五一番</p> <p>薩摩琵琶正絃会</p> <p>岡尾鶴城</p>	<p>420 静岡市田町一ノ三三</p> <p>薩摩琵琶正絃会</p> <p>宇川久信</p>	<p>145 東京都大田区北千束三ノ二 電話 〇三 二八八一番</p> <p>西幸吉門下</p> <p>佐藤晃絃</p>	<p>790 松山市立花三ノ五ノ六 電話 〇三 三八八七番</p> <p>正派薩摩琵琶 正調詩吟指南</p> <p>藤洲最上十太郎</p>	<p>031 青森県八戸市内丸九十一 電話 〇一 二二八七五番</p> <p>薩摩琵琶錦水会 正絃会・四明会 会員</p> <p>岡部錦蝶</p>	<p>359 所沢市中新井二ノ二八ノ四 電話 〇三 〇九二八番</p> <p>新潟県琵琶協会の顧問 一水会新潟支部顧問</p> <p>畑関水</p>	<p>951 新潟市古町通七番町 電話 〇二 二二八五番</p> <p>高橋蘇水</p>	<p>042 函館市湯川町三ノ七ノ一五 電話 〇一 二四三三番</p> <p>佐藤采水</p>	<p>133 東京都江戸川区東小岩五ノ九 電話 〇三 四七九八番</p> <p>錦心流琵琶 一水会神戸支部 事務局 西宮市羽衣町七ノ三四 三浦蓮水方 電話 〇六 〇三三三番</p> <p>菅野有水</p>	<p>989-24 宮城県岩沼市早坂字前川 電話 〇三 三三三三番</p> <p>錦心流琵琶</p> <p>二反田岳水</p>	<p>065 札幌市東区東苗穂町五ノ六ノ六 電話 〇一 〇三三三八番</p> <p>錦心流琵琶 一水会札幌支部 岳水会</p> <p>寺山注水</p>	<p>242 大和市福田四九四ノ三ノ八 電話 〇三 〇六一七番</p> <p>錦心流琵琶一水会大和支部長 一水会神奈川県連合会</p> <p>石田錦穂</p>	<p>941 新潟県糸魚川市上刈 電話 〇二 五二〇四七九番</p> <p>薩摩琵琶 晃陽小野鶴彦 かくげん</p>	<p>431 浜松市積志町一八三番 電話 〇五 〇八七五番</p> <p>錦心流琵琶 一水会名古屋支部 支部長 水谷浩水 三電話 〇三 〇八八一番</p> <p>顧問 奥村慧水 566 名古屋市熱田区千代田町三 電話 〇三 〇三三〇六番</p> <p>相談役 小林残水 456 名古屋市熱田区五本松町二 電話 〇三 〇八五七三番</p> <p>幹事 岩間寛水 503-06 岐阜県海津郡海津町高須町 電話 〇五 〇一八六番</p> <p>相談役 土川吟水 420 静岡市緑町六ノ一五 電話 〇五 五八五八番</p> <p>京植村寔水社</p>	<p>569 高槻市津之江北町一ノ一 電話 〇七 七三六〇五番</p> <p>錦心流琵琶 一水会名古屋支部</p>
---	---	---	--	---	--	---	--	---	---	--	---	---	--	--	---	--	---	---	---	--	---	---

横浜旭成会少年組 東横劇場名韻会へ

横浜旭成会小原旭成師は少年会員養成に尽力し好評を受けている。去る二月廿四日渋谷の東横劇場で開催の名韻会へ九人が二組に分れて出演し、一組は「ごぶ取、を六人で合奏し賞讃された。写真はその場面で、出演者向って右より篠原旭美、菅沼旭孝、篠原旭輝、吉田旭晴、栗村旭紅、江淵旭景の少年、少女衆である。



岡崎師夫妻金婚式

筑前琵琶館本旭会長岡崎旭彦師と旭秀女史が、朝鮮京城で結婚されてから今年で五十年になりました。由で、四月に目出度い金婚の式典を挙げられ絃友や門人より祝福された。心からお祝い申し上げます。

正絃会六月演奏

東京の薩摩琵琶正絃会の六月演奏は、十五日午後一時より愛宕山菜根で開催。古家氏を序番に、遠藤、樋口、佐藤、正本、岩屋、本橋、清川、仲川、池野谷、吉田須田、柿沢諸氏の各単順奏のあと古曲門琵琶の合奏が行われた。

長田神社祭奉奏

神戸の長田神社夏越祭が七月十七日行われる。神戸旭岡会では同日午後四時より社殿で参拝者の慰安にと琵琶奉納を執行すると。奉奏者の主な方は、田中旭昇、富樫旭桂、浜本旭好、笠旭洋、龍勢旭陽以下十数名であった。

暑中御見舞

山本鶴声

420 静岡市古庄四六〇ノ一二
電話(五五)六一五〇五〇番

桜井旭会々長

秋元旭晨
618 大阪府三島郡島本町桜井四ノ
電話(五五)五〇三三番

平田旭峰

320 宇都宮市峰町九〇
電話(六六)三三(33)四五六二番

暑中御見舞

153 東京都目黒区下目黒ノ一ノ一
電話(三三)四九(49)四一九六番

山田旭芳

吟詠教授晴声会
会長 中村晴声

東城流 詩吟 教授

432 浜松市鹿谷町三七ノ一〇
電話(五五)七(7)七六六〇番

緒方晴舟

192-02 多摩市桜ヶ丘一ノ三三ノ二
電話(四三)三(74)一〇九八番

筑前琵琶旭会

旭邑 斎藤雪子
239 横須賀市野比七〇七
電話(四六)四(48)二七四番

峯 旭孝

177 東京都練馬区東大泉町一四
電話(四三)三〇四〇番

筑前琵琶旭登会

師範 若宮旭登
189 東村山市美住町一ノ四
電話(三三)九(9)九三二一四番

前田旭城

496 愛知県海部郡佐織町持中佐渡
電話(五三)二(25)〇三三八八番

錦 琵琶

錦昌山 斎藤 桜嵐

260 千葉市緑町一ノ二七ノ一三
電話(四三)七(4)三七八四番

神戶栄次郎

250 小田原市南町二ノ一ノ二三
電話(五五)二(22)二五五四番

備後旭会々長

師範 川崎旭澗
729-01 福山市松永町二八八ノ三
電話(五五)二(2)五二四二番

筑前琵琶鹿兒島旭会

大師範 柿木旭利
892 鹿兒島市新町四ノ二
電話(九九)二(22)一七二七番

筑前琵琶橋会

師範 佐野旭晴
657 神戸市灘区上河原通三ノ四
電話(六六)八(8)五三一九番

筑前琵琶日本橋会

師範 友田旭泉
804 北九州市戸畑区天神三ノ八
電話(五三)五(5)〇四三三番

筑前琵琶日本橋会

師範 伊佐地旭勢
464 名古屋市千種区松竹町一ノ
電話(五三)七(7)四九八番

筑前琵琶日本橋会

法世院 土井旭浄
451 名古屋市中区那古野二ノ六
電話(五三)四(4)七三二番

正絃会20周年の 記念薩摩琵琶会

8月31日に行う

東京の薩摩琵琶派随一の集団である正絃会は、今年で創立二十周年を迎えたので、記念の琵琶演奏大会を八月三十一日に三越前の第一証券ホールで行うと。

四の絃

昭和五十五年庚申 開成は皇紀二千六百四十年で、西紀一千九百八十年で八十年暮あきの年と騒がれている。十年一昔といふ伝えられた改革の意味か何か判らぬが全世界を挙げて平和と安定とは見られない。音楽は平和を愛する方の精神の慰安として重宝がられるものだから四海の無風状態が望ましい。今年も盛夏を過ぎて秋風立ち始めると各流演奏家各位が研鑽の技の牙を齧り全国大会の開成が近づく。奥州の芸所秋田市では空城流吟舞宗家村上空城師の宗家継承十五周年記念祝賀の吟舞詩吟大公演が九月下旬に挙行される。▲東西芸能人の関所知られる名古屋では筑前琵琶日本橋会

名將武田信玄で高名となった甲

名利大善寺の
国宝薬師堂で
秘仏尊像を拝観

斐の国即ち山梨県で、ぶどうの産地で有名な勝沼に、名利大善寺と云う国宝の千三百年近い大寺院がある。聖武天皇勸願所で、高僧行基上人の開山で歴代天皇の勸願所であり、他にも平清盛鎌倉幕府北条幕府、室町幕府、武田氏、江戸幕府の祈願所で、寺領百余万坪の大寺であったが数度の火災で薬師堂(国宝)以外の建物は全焼し、現寺領は七万坪に縮小した。御尊像薬師如来は、秘仏で厨子に納められて拝観は許されないが、私が九十一歳の高齢のため特に関し拝観を許されたのは有難い。此の堂には薬師如来尊像の外日光菩薩と月光菩薩、仏像造りの名匠運慶作の干支十二将星の仏像があり、其の将星を信仰すれば十年若返ると伝える靈験ありとか。その昔武田勝頼夫妻が天目山で自刃する前夜この堂で一夜を明かしたと後世に伝わる大善寺客殿には古文書、県の重要文化財等貴重品の品々が沢山あり、鶴亀の名庭園が日本で二つの庭園とまで自慢されている。この史蹟寺院も今はブドウ園経営と民宿を開いて多くの観光客の便に供している。休憩約一時間で静かき帰京した。

肉親故人を偲び
慰霊の供養厳修
郷里の菩提寺で

安藤旭捷媼逝去
大和流琵琶宗家大阪の山崎光雄師門下の東京世田谷区東玉川町の安藤光鶴師夫人旭捷媼女史は、礼儀正しい義理堅い情理の良妻と好評であったが、八年前に健康を害し国立第二病院へ入院診察の結果子宮ガンと判定されたが治療効を奏して退院、以来漸次良好で活動さ



(安藤旭捷師)

故堀田夫人追悼会
名將堀田家康公の誕生地三河の岡崎市城北町居住の日本橋会事務局長堀田旭甲師夫人シツ女史は、昨秋九月十七日病のため永眠され惜しまれたが、来九月二十一日に追悼演奏会を催し冥福を追祈する由で準備中。